

熊本県宇城市不知火町方言の立ち上げ詞

一 森 綾 子

I. はじめに

- 1、調査対象地：宇城市不知火町は、熊本市から南西へ2.5kmの宇土半島南岸の地域で、国道266号線が通っている。江戸時代後期より明治時代までは漁港として、また、酒・醤油などの醸造で栄えた町であるが、明治中期より三角港開港明治32年国鉄三角線の開通を機に過疎化の一途をたどった町である。熊本県のほぼ中央に位置する松橋町に隣接している。2005年8月31日現在の不知火町の人口は、9,897人であり、5年前に比べ276人減少している。
- 2、調査年月日：2005年10月1日 午後6時30分から午後8時30分まで
- 3、話者：野崎忠（昭和6年12月25日生まれ）
- 4、調査者・調査場所：一森綾子・野崎忠氏宅座敷 宇城市不知火町松合
- 5、調査方法：統一調査票による質問調査
- 6、その他：①アクセントは、分かる範囲で上部に棒線を引き記す。
②話者の説明は（ ）内に、調査者の説明は< >内に記す。
③複数回答は、/線を入れ並記する。

II. 調査結果

I. 自己の自発的な行動を立ち上げるために、自己に向かって発信する「立ち上げ詞」

- (1) どっこいしょ。一休みしよう。
○ドッコイシヨ。ユックリシヨカイ/ヒトヤスミシューカ。
- (2) どうれ。出かけることにしよう。
○ドーラ イッチョイコカネ/イッテクツカイ。
- (3) よいこらしよ。とうとう山の天辺に着いた。
○ヨッコラシヨット ヨーヤット/ヨーヨンコシ ヤマン トッペンニ チータゾー。
- (4) しまった。もうちょっとで落ちるところだった。
○アー マチットデ アブニャーコッタッタネー ツッコクルハズダッタバイ。
- (5) くわばらくわばら。恐ろしかった。
○アー マチットダッタ ウケガスツハズダッタ オソロシカッタ。
- (6) しめた！今度の魚は大きいぞ。
○ア キタキタ キタキタ コンダ コラー フトカー。
- (7) ままよ。飛び越えるしかない。
○ヒヤッタツチャヨカタイ イッチョ トージミロカイ。
- (8) なにくそ！負けてなるものか。
○コンチクショー マクルカー。

(9) しめしめ！誰も気がついていない。

○ヨカヨカ ダルモシランバイ

(10) ちえつ。つまらないなあ。

○ソギャンコツバ オレユータッチャ オラデケン。

(11) ちくしょう！仕返しをしてやる。

○チクショウ！ウーナ アトカル ドギャンスルカ ミトレ。

(12) くそっ！覚えていろ！

○クソツタレー ミトケー ウナ。(ウナ ミトケーと言うこともある)

(13) おやおや、いったいどうしたの。

○ワラー ナーンシテキタツキヤ。

(14) えへん、えへん。吾輩は村一番の力持ちじゃ。

○エヘン エヘン ナーンワッドンガー オレニヤカタンドガー オラムライチバン
チカラんツヨカ。

(15) はてな、ここはどこだろう？

○コーラ ドッチャンイケバ /アイタ シモタネ コラドガ^ンナットットダロカイ。

II. 他者の発話に呼応して、応答の発話を立ち上げる「立ち上げ詞」

(16) はい、承知いたしました。

○ハイ フナラソギャンシマス/ワカリマシタ。

(17) はい、宜しゅうございます。

○ハイ ヨグザイマス。

(18) ええ、ここに居ます

○ハーイ コケオッデスバイ。

(19) んだ。私の傘です。

○ウン ソンカサワ オルガツタイ

(20) さよう、さよう。あなたの言う通り。

○アー ソギヤンドコルカイ ヌシガ ユーゴツタイ。

(21) ほいきた。おやすいご用です。

○ソラ オッデヨカナラ オガシュータイ。

(22) よっしゃ。やりましょう。

○ヨカバイタ ヤッテ ヤロタイ。

(23) よしきた。お引き受けいたしましょう。

○ヨカバイタ ソラ オルガ ナンノコツアーナカ。

(24) がってんだ。一緒に行きましょう。

○ンナラ イッショニ イクゴツシューカイナ。

(25) かつばのへだ。簡単だ。

○ヘノカツパタイ ソギャンコツワー ナンノコツアーナカ。

(26) いえいえ、とんでもございません。

○チーンアタ ソギャントバ ドギャンアロカイタ。

(27) なんの、たいしたことではございません。

○ナンノアタ ソンクンニャーンコツアー

(28) なあに、擦り傷(すりきず) ぐらい、すぐ治るさ。

○ナン コンクリヤンカスリキズ ツバツクレバユナル。

(29) なにさ、いつも調子の良いことばかり言って！

○チーン コンクソバカワ ヒットボケテ アゴバツカリタタツカ。

(30) いやはや、とんだ目に遭(あ) いました。

○エライマタ トツケムニャーコツニオーター。

(31) へん、勝手にしやがれ。

○フン コンヨカッジョワ ンガ ヨカゴツシェー。

(32) なめるんじゃねえよ。こいつ。

○ナン コンキツボケワ オルバ ナメトツトカ。

(33) 冗談じゃない。口から出任せを言って！

○チーン ジョーダンジャナカバイ トボクンナ。

(34) だまらっしゃい。出鱈目(でたらめ) ばかり言って！

○ダマランカイ クチカル デマカセバツカリユエテ。

(35) そうは間屋がおろさねえ。黙ってられねえ。

○チーン ソギャン ヌシガツゴーバツカリ ユーナ ダマツチャオランバイ。

(36) うそもへちまもありやしねえ。我慢(がまん) できねえ。

○ゴロル ワルガツアー ウソバツカリジャツケ コラエラルルカ。

(37) 寝言は寝ていえ。このやろう。

○ワガツアー ネゴツケー オキツツテ モノワイエ コンバカワ/ネゴツアネテ
カルイエ。

(38) あたりきしやりきのけつのあな。当たり前だ。

○ソーラ ワリヤ ホンナコツタイ。

(39) きみようきてれつだ。それは変だ。

○ソラ オカシカ ソギャンコツアアナカロー。

(40) ほほう、それは親孝行なお子さんですね。

○ワー ソラー コウコウモンノヨカムスコバイ。

(41) まいったまいった。しかたがない。

○マイッタ マイッタ コラー トツケムニャーコツ シデカシタネ／モー コーサン
ンコーサン ションナカー。

Ⅲ. 他者との関係を立ち上げるために、他者との言語情報を結節する「立ち上げ詞」

(42) もしもし、すみません。役場はどこにありますか。

○アノー チョット スンマッセン バッテン ヤクバワ ドコデスドカ。

(43) のうのう、旅の人。お立ち寄り下さい。

○モーアータ チョット ヨッテイキナッセ オチャドン ノージイキナッセ。

(44) ほら、ご覧なさい。向こうに公園があります。

○ホー ミテミナッセ アスコニ コーエンノ アッドガイタ。

(45) やいやい。こんなに朝早くからどこへ行くんだ。

○オイ オイ／コラコラ ワラーコガンハヨ ナンスットカ／ドケイクトカイ／ドク
サンイクトカイ。

(46) よう、兄弟。これから何をするつもりだい。

○ヨー オマエヤ／オイ ニシヤ コルカル ナンスットケー／ナンスットカイ。

(47) いざ、さらば。

○フンナネー マター。

(48) ささ、ご遠慮無く、召し上がって下さい。

○ホー エンリョセンデン タベテクダハッ／タベナッセ。

(49) さて、そろそろ一服しませんか。

○オーイ モー ヨクオカイ イットクドマ／イップクシマッシュヤ。

(50) これこれ、ちょっと静にきなさい。

○コラー ワッドマ オトナシュセンカー。

(51) おい、こら。万引きをしてはいけない。

○オイ コラ。マンビキ シチャ イカンジャナカカ／ワッドマ ソラー ヌスドジ
ャナカカ。

(52) おどりゃ。いい加減にしないか！

○ワッドマー コラー タイギャセー。

(53) おのれ、裏切りやがったな。

○ウナ オルバ ダマクリャキヤーテ ウラギリヤガッタネー。

(54) どっこい。その手には乗らない。

○ナーンアンタガ ソガンコツユウタツチャ ドッコイ ソンテニャー ノランゾー。

(55) どうだ、参ったか？

○コンチクショー マイッタカー モー コラエトクケン ギャンコツワ スンナヨ。

(56) せいの、よいしょ！

○イチ ニーノ サン（何人かで力を出し合うとき）ノワーイショイ（一人のとき）

(57) ようい、どん！

○ヨーイ ドン。

(58) いっせいの、で！

○セーノ ヨイショ。

(59) よいしょ、よいしょ、もう一息だ！

○ヨイショ ヨイショ モウチョイ。

(60) うんとこしょ、どっこいしょ。もう少しだ。

○ヨイショ ヨイショ モウチョイ。

(61) わっしょい、わっしょい、祭だ、わっしょい。

○ワッショイ ワッショイ。マツリダ ワッショイ。

(62) はじめはぐう、じゃんけんぽん、ぽん！あいこでしょ。

○ジャンケンホイ アイコ デショ。

(63) きをつけえ、まえへならえ、なおれ。

○キラツケー マエーナライ ナオレ。

(64) きりつ、れい、ちゃくせき。

○キリツ レイ チャクセキ。

(65) ばんざい、ばんざい。やった、やった。

○バンザイ バンザイ。ヤッタ ヤッタ。

(66) えいえいおう。頑張るぞ。

○エイエイ オウ ガンバッゾー。

(67) 中村君の誕生日を祝して、かんぱい。おめでとう。

○ナカムラクンノ タンジョウビヲシュクシテ カンパイ。オメデトウ。

(68) やっほう、やっほう。

○オーイ オーイ。

(69) ふれえ、ふれえ、白組。

○フレー フレー シログミ。

(70) おにはそと、ふくはうち。

○オニワー ソトー フクワー ウチー。

(71) べらぼうめ、とんでも無い子た。

○コーン ヨカッジョワ ドクナヤッジャナカ ナンバシヨットカ バカモンガーノ

コンコワー。

(72) それみたことか、わんぱく坊主。

○ザマーミロ ワルガキヤー／フーキヤモンガ。

(73) ざまあ、みろ。いい気味だ。

○ザマーミロ バカモンガ／コンクソタレガ チョイ チョーイ。

(74) ちくしょうめ、ひどいことを言いやがる。

○コンチクショー ヒドカコツバユータ ドクナヤツジャナク。

(75) このやろう。どうしてくれようか。

○コヤッドマー ウチコロスゾー／ウッチラカシテ クルッケンネ。

(76) たわけ、ふざけた事を言うんじゃない。

○タワケモン ナンバ キットポケットルカー フザケタコツバユーナ。

(77) ばかやろう、いい加減なことを言うな。

○コーンバカワ ドクナコツアイワン。

(78) あなかま、静にしろ。

○アーモ セカラシカ マチット ジットシトケ。

(79) しいいっ、静にして！

○シイツ オトナシュシトケ／ソドスンナ。

(80) ちちんぷいぷい、蛙、蛙、生き返れ。

○チチンプイプイノプイ (カエル カエル イキカエレ。などといった遊びはない)

(81) あっかんべい。鬼さん、こちら。

○アカンペー オニサン コチラ。

(82) あっばれ、お見事。立派です。

○アッパレ オミゴト。リップデス。／ヌシガオカゲデ タスカッタゾー コンコワ

(83) でかした、でかした。日本一。

○ヤッターネー／デカシタ デカシタ ニッポンイチ。

(84) しっけい！すみません。

○ワー ゴブレイシマシタナ。スンマッセン。

(85) あばよ、達者でな。

○フナネー ゴブレイスルケン マタネ。／フナラ ゲンキデネ。

以上

(いちもり あやこ 松橋町郷土史研究会)